

上川町白寿大学  
**白寿だより**  
 令和3年11月 第2号



**8月授業 津軽三味線「菅野孝山 親子三代」演奏会 8.18**



演奏会の1部は、皆さんご存じの民謡「黒田節」「斉太郎節」「ソーラン節」です。全員での手拍子や指導頂いた相の手を民謡に合わせ、会場は大いに盛り上がり、皆さんお馴染みの民謡を楽しんでいました。民謡講話も大変勉強になりました。

**参加者 72名**



**さすが！！7冠日本ー！！**

2部は、津軽三味線のコンテストで「日本一」のタイトルに7回輝いた「菅野優斗さん」による独奏です。圧巻のパフォーマンスに会場の皆さんも熱く拍手で応えていました。「良かったよ」「聴き応えがあったね」等津軽三味線の演奏を十分楽しんだ授業となりました。かみんぐでもできる限りの新型コロナの感染対策を行いました。結果として楽しい演奏会が無事できたことに感謝です。

**9月授業 日帰り研修② 旭川方面 10.13 参加者 33名**



旭川への日帰り研修は、旭山動物園で動物たちとふれあい、大雪地ビール館で昼食(&ビール?! )を頂き、き花の杜でお菓子三昧、男山酒造り資料館では日本酒に触れ、充実した一日を過ごすことができました。



**動物園は「孫と来て以来で久しぶり」という声多数あり！！**



**大雪地ビール館での昼食**

絵に描いたような秋晴れの中、旭川での一日を皆さんで有意義にしっかり堪能しました！



**男山資料館でチョット試飲！**

**11月授業 旭川大学保健福祉学部 教授 羽原 美奈子氏 11.17**  
**演題 「人生100年時代を健やかに生きよう！」 参加者 62名**

講師の羽原先生は、鷹栖町で保健師として働いた後、高校・大学の先生として教育に携わってきました。2012年には医学博士(北大)の学位を取得し、現在は、旭川大学で看護師・保健師教育を担当しています。先生自身も90代のご両親がおられ、身近で実践的なお話をしていただき、大変説得がある内容に皆さん頷いていました。講演後は「聴けて良かった」という感想が多く聞かれ、皆さんにとっても、人生100年時代にそれぞれが勇気をいただける講演となりました。



**お金以外子どもたちに残せる本当に大事なものは何かな…?!。考えさせられる授業となりました。**

新型コロナの影響で今年の白寿大学の授業も「ヤクルト健康講座」や「宿泊研修」そして、「鷹栖ななかまど大学との交流」など三つの授業と多くの自主授業が中止となりました。この「白寿だより2号」が出る12月中旬は一体どうなっているか心配です。コロナの感染の第6波は、必ず来るとマスコミを通じて専門家は言っていますが、今(11月下旬)のヨーロッパの国々で起こっているような過去最高の感染者数の増加状況にはならないで欲しいと切に願っています。これから寒さが厳しくなります。白寿大学の皆さん、どうぞ十分にご自愛ください。そして、良いお年をお過ごしください。

